

# ジャーナリズム公開講座 第3期

第4回 8月6日(木) 18:30

## 小川和久

静岡県立大学特任教授



# 平和の実現と ジャーナリズムの役割

【講師略歴】1945年熊本県生まれ。陸上自衛隊生徒教育隊・航空学校修了。同志社大学神学部中退。日本海新聞、週刊現代記者を経て1984年、日本初の軍事アナリストとして独立。外交・安全保障・危機管理の分野で政府の政策立案に関わり、国家安全保障に関する官邸機能強化会議議員などを歴任。2012年から現職で静岡県の危機管理体制の見直しに取り組んでいる。『日本人が知らない集団的自衛権』『中国の戦争力』など著書多数。

**会場 あざれあ（静岡県男女共同参画センター）**

**5階501会議室**

静岡市駿河区馬淵1-17-1 静岡駅から国道沿いに西へ徒歩9分  
駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

**18:30～20:30（18:15開場）**

**入場無料、申込み順先着80名** どなたでも参加いただけます。

## 第3期（2015年度）静岡県立大学ジャーナリズム公開講座

- 第1回 4月30日（木）常岡浩介 ジャーナリスト、『イスラム国とは何か』著者  
「戦争報道と国家機密」
- 第2回 5月29日（金）小川和久 静岡県立大学特任教授  
「集团的自衛権を考える」
- 第3回 6月25日（木）元木昌彦 『週刊現代』元編集長  
「危険な週刊誌編集者」
- 第4回 8月6日（木）小川和久 静岡県立大学特任教授  
「平和の実現とジャーナリズムの役割」
- 第5回 8月27日（木）小島正美 毎日新聞社生活報道部編集委員  
「リスク報道を読み解く力」
- 第6回 9月24日（木）朝野富三 元毎日新聞大阪本社編集局長  
「メディア・リテラシーの役割」
- 第7回 10月29日（木）楊井人文 日本報道検証機構代表理事  
「報道品質を向上させる仕組み」
- 第8回 11月26日（木）石丸次郎 アジアプレス・インターナショナル大阪事務所代表
- 第9回 12月17日（木）坂本衛 放送批評懇談会理事
- 第10回 1月28日（木）花田紀凱 月刊『WILL』編集長  
「雑誌ジャーナリズムとは何か」
- 第11回 2月25日（木）お楽しみ（調整中）
- 第12回 3月31日（木）野中章弘 アジアプレス・インターナショナル代表

（敬称略）

静岡県立大学ジャーナリズム公開講座 受講申込書			
氏名	フリガナ		
	様		
住所	〒		
電話番号		職業	
E-mail / FAX		年齢	歳

お申込先はFAX: 054-245-5603または [nishi@u-shizuoka-ken.ac.jp](mailto:nishi@u-shizuoka-ken.ac.jp)  
 電話: 054-245-5600 前日までにお申込みできない場合、当日に受付で申込書にご記入ください。